

**路線バスの事業状況について**

路線バスを運行するためには、バス車両も重要ですが、燃料がなければ走ることはできません。そして、バスを運転する乗務員が必ず必要です。

路線バスの乗務員になるためには、第二種大型自動車運転免許が必要で、この免許は自動車運転免許の中ではいわば最高峰であり、取得するには、相当の技能が求められます。

バスのリアウインドに「乗務員募集」のステッカーを見たことはありませんか？バスの利用者が多く、輸送力が強化されていた1970年代に入社された方々が現在定年期を迎え、現場を去っています。また、他産業と比べて、もともと長い労働時間と経営改善によるコスト縮減などにより、労働環境は大変厳しく、慢性的な人手不足状態にあります。



事業者にとっても乗務員の確保は事業運営のために最も重要なことから、バス乗務員になるための「養成制度」を設けている事業者もあります。

バスの増便やルートの新設を求める声があります。採算のとれそうな路線の増便や新設であっても、バスを運転する人がいないと、利用者のみみなさまの声に応えることができないという現状があります。

また、燃料費も毎月のように値上がりしている状況です。消費税率の引き上げにより今年の4月に平成8年以来の運賃改定をしました。しかしながら、燃料費高騰などを理由にした運賃改定はしていません。

厳しい、事業状況をご理解いただき、路線バスを維持していくため、バスをご利用ください。

**イベント情報～路線バスをご利用ください～**

○名栗ホテル観賞の集い：国際興業バス「さわらびの湯」又は「河又名栗湖入口」

名栗の夏の風物詩のひとつになりました「名栗ホテル観賞の集い」（主催：飯能市観光協会名栗支部）が7月5日（土）（19時30分～21時）にお休み処「やませみ」周辺で開催されます。

ご家族、友人とともにお気軽にご参加ください。

今年は、イベント終了時に合わせて国際興業バスで臨時バスを運行します。駐車場には限りがあります。ぜひバスをご利用ください。

▶会場まで（飯能駅北口発）

17：15、17：43、18：05、18：37（河又名栗湖入口バス停下車）

▶飯能駅方面（河又名栗湖入口バス停）

19：30、20：19、21：00



○第4回名郷味市（なごみいち）：国際興業バス「名郷バス停」

今年は、ふるさと会館（名郷バス停下車徒歩2分）を会場に7月6日（日）（9時～14時）に名郷味市（なごみいち）が開催されます。ドラム缶ピザ、地元の皆さんによる模擬店、名栗の歴史を紹介するイベントなど盛りだくさんです。当日は第10回なぐりの里ウオークのほか「じゃがいも収穫祭」を開催します。名栗で採れた美味しいじゃがいもをご賞味ください。

▶会場まで（飯能駅北口発）

8：00、8：30、8：55、9：20、9：54、10：48、11：45、12：45

▶飯能駅方面（名郷発）

9：35、10：02、10：34、11：08、12：03、13：03、14：03、15：03

※公共交通ニュースは地区行政センター及び市ホームページでご覧いただけます。

飯能市企画総務部企画調整課  
総合政策・交通政策担当